

マストレーディング マレーシア

マス商事

中摩擦問題 中国からの生産移管など
が浮上して 20年に向けて増える見通しなことから、

製造装置商社、マス ビスを提供している。

商事のマレーシア法人 同法人のダイレクター

「マス トレーディング」でインドネシア法人

グ マレーシア」は、MDも兼務する中馬孝

マレーシアのモノづく 太郎氏は「装置の販売

り企業向けに、様々な ・設置に加え、エンジ

生産設備や周辺機器の ニアが技術サポートを

組み合わせによる最適 行い、顧客のスムーズ

な生産シス

テムを提

案。エンジ

様々な設備や
機器組み合わせ

最適生産システム提案

予定している。日本から最先端の

ニアも配置され、装置 生産立ち上げのサポ
提案からメンテナンス トを心がけている。
ス、生産性向上支援ま エンジニアの研修にも
でワンストップのサー 力を入れており、全て

の拠点で同一品質、同

一技術を提供できるの

が強み」と説明する。

マレーシア、インド

ネシアでの事業動向に

ついては「昨年から米

は自動車関連、AV関 専門家などを講師に招
連、デバイス系などが き、顧客に最新情報を
多い。7月末に新事務 提供する。独自キャン
所で業務を開始した。 ペーンなども展開して
いく計画。

め、スペースが広く、利

便性の良い場所に事務

所を移転。最近のマレ

フィリピン、タイ、ベ

トナムに置かれ、イン

ド拠点も開設済みだ。



中馬ダイレクター